

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設及び廃棄物管理施設の新規制基準適合性に関する面談」

2. 日時：令和3年5月17日(月) 18時00分～18時35分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 (TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋管理官補佐、中川上席安全審査官、田尻安全審査官、大岡安全審査専門職、河原崎安全審査専門職、武田安全審査専門職、清水係員

日本原燃(株) 鈴木 理事 再処理事業部副事業部長 他12名

東京電力ホールディングス(株) サイクル技術グループマネージャー

関西電力(株) 原子力事業本部 原子燃料部門 原燃計画グループ
グループマネージャー

中部電力(株) 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 課長

5. 要旨

- ・本日実施した審査会合に関して、審査会合で指摘した事項に対する事業者の理解の確認とそれに対する対応方針を確認した。
- ・事業者から、原子力規制庁の指摘事項について、有毒ガス防護対策に関しては、新規制基準適合性に係る事業変更許可事項との整理が必要であること、再処理施設と廃棄物管理施設の一部共用に関しては、各条文への適合性の整理が必要であること、これらの回答については提出している整理資料を拡充すべきであること等、指摘事項を十分に理解したとの説明があった。また、これら指摘に対する回答時期については別途連絡するとの説明があった。
- ・原子力規制庁からは、これまでに審査会合での指摘事項と事業者の認識に齟齬が生じていることがあるので、まずは指摘事項を十分理解したうえで作業を進めることを求めた。

6. その他

なし